学校説明会

日程：令和6年8月1日(木)
場所：つくば国際会議場
実施回数：第1回　9:30~10:40(70分)
　　第2回 11:40~12:50(70分)
　　第3回 13:50~15:00(70分)
内 容：学校概要(学校生活)説明、本校生徒の活動発表

教育月間学校公開

日程：令和6年11月23日(土)
場所：竹園高校
内容：授業見学、部活動見学を予定しています。
詳細については10月頃ホームページでご連絡いたします。

出身中学校別生徒数

市町村	出身中学	1年	2年	3年	合計
水戸	水戸第二	0	0	1	1
	緑岡	0	0	1	1
小美玉	小川南	0	1	0	1
	小川北	0	1	0	1
	美野里	1	0	0	1
	玉里学園	1	0	0	1
土浦	土浦第一	2	5	0	7
	土浦第三	4	5	4	13
	土浦第四	3	1	2	6
	土浦第五	3	0	1	4
	土浦第六	2	2	0	4
	新治学園	2	1	1	4
石岡	石岡	3	1	0	4
	国府	2	1	0	3
	園部	1	0	0	1
	八郷	2	0	0	2
龍ケ崎	長山	1	0	0	1
取手	取手第一	2	0	2	4
	取手第二	4	3	0	7
	永山	2	2	2	6
	戸頭	0	1	0	1
	藤代	0	1	0	1
	藤代南	0	0	1	1
牛久	牛久第一	2	1	1	4
	牛久第三	1	0	2	3
	下根	10	8	6	24
	牛久南	2	0	1	3
	ひたち野うしく	8	7	6	21
つくば	桜	15	4	4	23
	竹園東	36	51	49	136
	並木	9	13	9	31
	吾妻	12	16	11	39
	谷田部	8	2	10	20
	高山	5	2	3	10
	手代木	20	26	26	72
	谷田部東	15	21	25	61
	豊里	2	6	10	18
	大穂	8	2	8	18
	茎崎	0	1	2	3
	高崎	3	1	3	7
	春日学園	13	22	24	59
	秀峰筑波	6	4	1	11
	学園の森	21	15	24	60
	みどりの学園	12	9	6	27

市町村	出身中学	1年	2年	3年	合計
守谷	守谷	6	11	10	27
	愛宕	6	7	7	20
	御所ケ丘	10	9	7	26
	けやき台	11	14	5	30
稲敷	新利根	0	0	1	1
	桜川	0	1	0	1
かすみがうら	霞ケ浦	1	0	0	1
	下稲吉	0	2	0	2
つくばみらい	伊奈	6	7	6	19
	谷和原	7	4	5	16
	小絹	3	4	4	11
美浦	美浦	1	0	0	1
阿見	阿見	3	0	2	5
	朝日	8	4	2	14
	竹来	1	3	0	4
河内	かわち学園	0	0	1	1
結城	結城南	0	1	0	1
下妻	下妻	1	0	2	3
常総	水海道	3	3	1	7
	鬼怒	1	0	0	1
	水海道西	1	1	0	2
	石下	2	0	1	3
	石下西	2	0	1	3
筑西	下館	0	1	0	1
	下館南	0	0	1	1
	明野	1	3	0	4
坂東	岩井	0	0	1	1
桜川	桜川	0	0	1	1
	桃山学園	1	1	0	2
八千代	八千代第一	0	1	0	1
県内私立	水戸英宏	0	0	1	1
	青葉台	0	0	1	1
	茗溪学園	1	0	1	2
県外	厨川	0	0	1	1
	岩名	0	0	1	1
	立教英国	0	0	1	1
	台北日本人学校	0	0	1	1
	名古屋大附属	0	1	0	1
	アムステルダム日本人学校	1	0	0	1
合計		320	314	311	945

アクセス

- TX「つくば駅」下車　徒歩20分
- 土浦駅より関鉄バス「竹園高校前」下車
- ひたち野うしく駅より関鉄・JRバス「つくばセンター」下車
- 荒川沖駅より関鉄バス「竹園1丁目」下車
- 下妻駅より関鉄パープルバス「つくばセンター」下車

ホームページ

https://www.takezono-h.ibk.ed.jp/

茨城県立竹園高等学校
〒305-0032　茨城県つくば市竹園3丁目9番1号
TEL：029-851-7515　FAX：029-852-5533
Mail：koho@takezono-h.ibk.ed.jp

High School Guide 2025

茨城県立竹園高等学校

校訓

自律
進取
友愛

竹園高校で「凄さ」（ポテンシャル）を輝かせ「高い志と理想」を実現しよう

校長
辻　武晴

本校は、昭和54年（1979年）の創立以来、「国際社会をリードする人材の育成」、「確かな学力の育成と進路希望の実現」、「豊かでたくましい人間力の育成」を教育目標に掲げ、これまで数多の有為の人材を世に送り出してきました。

竹園高校の大きな特色は、生徒それぞれが掲げる「高い志と理想」を実現していくための第一歩として大学進学を捉え、生徒一人一人がもつ「凄さ」（ポテンシャル）を輝かせる創造性豊かな教育活動を行うことで、難関国公立大学や難関私立大学をはじめとする高い大学進学実績をあげていることです。本校の生徒たちは、高い学習意欲と知的好奇心をもち、これに応えるため教職員は日々研鑽して高い指導力を備えています。きめ細かく丁寧な進路指導等、生徒たちの進学希望を叶える力が竹園高校にはあります。

生徒たちは、勉学に真摯に取り組むだけでなく、学校行事、部活動、生徒会活動等にも全力で取り組んでいます。生徒たちがいちばん熱く燃える「尚志祭」（文化祭）などの学校行事は、企画と運営のほぼ全てが生徒中心で行われていることも大きな特徴です。生徒たちは、自由な校風のなかで高校生活を謳歌するとともに、互いに切磋琢磨することで、たくましい知性を鍛え、嫩竹（わかたけ）の如くしなやかな感性を身につけ、「高い志と理想」を実現していきます。竹園高校での3年間で、生徒たちは、これからの時代に必要とされている資質や能力、人間としての総合力を磨いていくのです。

竹園高校には、多彩な能力をもった個性豊かな生徒がたくさん集まっており、学習活動や学校行事、部活動など、様々な場面で皆さん一人一人がもっている「凄さ」（ポテンシャル）が輝ける舞台があります。

ぜひ竹園高校で、将来の夢を大いに語り合い、夢の実現に向けて素晴らしい仲間たちと一緒に自分を磨き高めてください。私たちは、様々な可能性を秘めた皆さんの夢と未来を応援していきます。皆さんの入学を待っています。

自由・自律・愛の校風で彩る高校生活

生徒会長
平野 大雅
（つくば市立春日学園義務教育学校）

こんにちは、生徒会長の平野大雅です。竹園高校はつくば市にある高校で、今年で開校46年になります。校訓の「自律・進取・友愛」を生徒一人ひとりが大切にしながら、生徒主体の自由で活気のある高校です。竹園高校の特徴は、その自由さと生徒一人ひとりの積極性にあると思います。

特に、「自律・進取」の部分は尚志祭とクラスマッチなどの学校行事に現れており、学校全体が１つの行事に全力で取り組む姿を見ることができます。それに加えて、毎年、行事運営に関して、さまざまな生徒から前例にとらわれないアイディアが提案されたり、新しい取り組みが実施されたりしています。このように竹園高校では生徒主体の行事が行われています。

竹園高校の特色として、多様な部活動、課外活動が挙げられます。本校には文化部と運動部あわせて29の部活動と２つの有志団体があります。部活動でも行事と同様に積極的な活動が行われており、素晴らしい成績を収める部活が数多くあります。

また、本校にはSDGsサークル、手話サークルといった有志団体もあります。カイロの回収やリサイクル、英語のSDGsかるたの普及活動などユニークな活動をしています。さらに、これらの団体は、地域の方々と一緒に学校外でも活躍をしています。このように竹園高校の部活動や課外活動には選択の幅が広く、とても濃密な高校生活を過ごすことができます。

最後に、校訓の「友愛」や校歌の中にある「愛の校風」とあるように竹園高校には優しい仲間が沢山います！竹園高校では生徒一人ひとりが主人公となり、学校生活を十二分に楽しむことができます。

中学生の皆さん、私たちと一緒にこの“竹高”で楽しく濃密な学校生活を創り上げませんか？

施設案内

沿革

昭和 53. 9.30	茨城県立学校設置条例の一部改正により、昭和54 年4 月研究学園都市の竹園地区に公立の全日制普通科高等学校として、茨城県立竹園高等学校の設置が決定
54. 4. 7	第1回入学式を挙行
55. 1.21	創立記念日を5月26日とする
63.11.22	創立10周年記念式典挙行 「嫩竹の像」建立
平成 6. 4. 1	国際科新設 第1学年募集定員、普通科252名、国際科84名、生徒定員1,040名
6. 9. 3	校訓制定
10.11. 6	創立20周年記念式典挙行 「陽だまりの風景」のモニュメント建立
11. 6.24	竹園学習館竣工
20. 4. 1	普通科、国際科を一括募集（くくり募集） 第1学年募集定員、普通、国際科320名
20.10.11	創立30周年記念式典挙行 校名表示設置
30.10.13	創立40周年記念式典挙行 校歌銘板設置

校章

竹園高校の校名にちなみ、「竹」をデザインしたものです。茨城県教育研修センター（当時）の小林勤先生がデザインされました。竹の葉に「飛躍」を、茎に「知徳体」を表現してあります。

嫩竹の像

昭和63年に竹園高校の10周年を記念して、伊藤鈞氏により「嫩竹の像」が創られました。この像は、学校の教育理念と若々しい生命力を象徴しています。全方位から見ても美しいと感じさせる彫刻です。新しい時代への希望と竹園高校の精神を表現し、観る者にインスピレーションを与えることを目指しています。

第一志望合格へ

3学年

- 国際科 文系 ← 普通科文系 下記科目選択の混合クラス：日本史/世界史 倫理/政経 → 文系
- 国際科 理系 ← 普通科理系 下記科目選択の混合クラス：数Ⅲ・発展数学/総合数学 物理/生物 → 理系

＊普通科は選択科目の生徒数に応じて進級時にクラス替えがあります。

2学年

- 国際科 文系 ← 普通科文系 下記科目選択の混合クラス：日本史/世界史 音楽/美術 → 文系
- 国際科 理系 ← 普通科理系 下記科目選択の混合クラス：物理/生物 → 理系

＊普通科は選択科目の生徒数に応じて進級時にクラス替えがあります。
＊国際科は**定員80名**となっているため、希望者が多い場合は選抜となります。

1学年

普通、国際科

＊1学年は普通、国際科の区別はありません。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
普通、国際科	1学年	現代の国語		言語文化			歴史総合		公共		数学Ⅰ			数学A		物理基礎		生物基礎		体育		保健	音楽Ⅰ／美術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		探Q基礎
普通科文系	2学年	論理国語		古典探究			地理総合		日本史探究／世界史探究		数学Ⅱ					数学B				化学基礎		生物基礎	体育		保健	音楽Ⅱ／美術Ⅱ		英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ		探Q
	3学年	論理国語		古典探究					※日本史研究／※世界史研究			倫理／政経		数学Ⅱ			数学C			※理科基礎研究			体育			英語コミュニケーションⅢ					論理・表現Ⅲ		探Q
普通科理系	2学年	論理国語		古典探究			地理総合				数学Ⅱ					数学B		物理／生物		化学基礎			化学		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ				論理・表現Ⅱ		探Q
	3学年	論理国語		古典探究			地理探究			数学Ⅲ＋※発展数学／※総合数学				数学C				物理／生物					化学		体育			英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ		探Q

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
国際科文系	2学年	論理国語		古典探究			地理総合			日本史探究／世界史探究				数学Ⅱ				数学B		化学基礎		生物基礎	体育		保健	音楽Ⅱ／美術Ⅱ		総合英語Ⅱ				ディベート ディスカッションⅡ	※国際理解実践		探Q
	3学年	論理国語		古典探究		地理探究／倫理政経			※日本史研究／※世界史研究				数学Ⅱ		数学C			※理科基礎研究			体育			総合英語Ⅲ				エッセイライティングⅠ			※日本文学理解			探Q
国際科理系	2学年	論理国語		古典探究			地理総合				数学Ⅱ					数学B		物理／生物		化学基礎			化学		体育		保健	総合英語Ⅱ				ディベート ディスカッションⅡ	※国際理解実践		探Q
	3学年	論理国語		古典探究			数学Ⅲ			数学C		※発展数学				物理／生物				化学			体育		総合英語Ⅲ				エッセイライティングⅠ			※世界の民族と文化		探Q

＊教育課程は変更になる可能性があります。※は学校設定科目、緑の太線枠の変更はなし

２学年で選択 普通科［スタンダードコース］

普通科は開校以来、本校教育の基盤であり、文系・理系の計６クラスで構成されています。生徒の自己実現を図ることを目標として、自ら考える力を伸長する主体的・対話的な活動を重視した授業を通し、確かな学力を身につけます。多くの生徒が国公立・難関私立大学・医学科など各自の進路希望を実現しています。

在校生からのメッセージ

普通科理系　2年生
石原 美唯（洞峰学園つくば市立谷田部東中学校出身）

皆さんはどのような基準で高校を選びますか。「自分の夢を叶えられる高校」「部活動で成果を出せる学校」「高校生活を謳歌できる学校」様々な思いをもって高校選びをされていると思います。私は、竹園高校では皆さんが「やりたい」と思っていることがほぼ全て実現できる学校だと思います。

まず私が思う本校最大のイベントである尚志祭。その中でもクラス企画は高校生活の醍醐味だと思います。クラス企画をみんなで立案し、計画し実行できるまで何度も確認をし合いながら達成していく楽しみを味わうことができます。また、本校では多くの生徒が自分自身の夢に向かい、自己成長を遂げるための努力を惜しみません。授業だけではなく自ら課題を見つけ、突き詰めることができる「探Q」や部活動など、生徒自らが主体的に行動し、学ぶ楽しさを知ることができます。

皆さんが笑顔で溢れる高校生活を送れることを心から願っています。

普通科文系　3年生
榎本 康汰（茎崎学園つくば市立茎崎中学校出身）

入学当初は竹園高校での勉強はきついと感じるかもしれません。しかし、竹園高校では“文武両道”というスローガンをかかげている通り、時間の使い方や取捨選択する臨機応変さを身につけることができます。また、私が進んだ普通科は国際科より少し余裕があるので、その分多くの活動をしやすい印象があります。実際に私は、英語部、軽音部を一年ずつ、SDGsサークル、他にも学校が提供してくださった活動や、有志の活動にも参加しました。高校生ならではの活動は想像以上にたくさんあるので、とてもいい経験になると思います。

次に竹高生について紹介したいと思います。僕は竹高生はまじめで堅い人というイメージがありましたが、実際は物腰が柔らかく、親切な人が多かったです。安心して友達も作れました。中にはとても優秀な方もいて、いい影響を受けながら勉学や部活に励めています。

現在、受験勉強中の中学生は高校生活にたくさんの不安があると思いますが、竹園高校はその分入学してよかったと思える高校だと思います。応援してます。

２学年で選択 国際科［アカデミックコース］

国際科では、国際社会をリードする人材の育成を目指しています。英語の「国際科専門科目」では、多くの授業を外国人教員が担当します。また、海外スタディツアーでのプレゼンテーションや交流が単位認定される「国際理解実践」が設定されています。普通科と同様、多くの生徒が各自の進路希望を実現しています。さらに、本校の特色である個人で活動する「探Q活動」の成果を活用し、進路希望を実現している生徒も多数います。

在校生からのメッセージ

国際科文系　2年生
関元 慧吾（牛久市立下根中学校出身）

「英語に力を入れている」というのが竹園高校の特徴の1つです。特に国際科は英語での活動や異文化交流の機会が数多くあります。

初めてで、驚き戸惑うような体験も多々ありますが、挑戦と失敗を繰り返しながら、力をつけています。英語も探Q活動も、竹園高校での活動はどれも本気になるほど、楽しさとやりがいが生まれます。たくさんの機会がある分、全ては自分次第、やった者勝ちです。

竹園高校に入るなら勉強はしておいて損はありません。しかしそれ以上に、やりたい事があるのならば、やれるうちにやっておいた方がいいです。高校生活は忙しく、気がついたら1年が経っています。だから、好きな事を優先してください。どんな些細なことでも、「これだけは誰にも負けない」と言える何かを持ってください。竹高生に最も必要なものは、好きになる能力と、それを深める能力です。全ての「好き」に価値が見出されるのがこの場所です。

国際科理系　3年生
山下 明日香（つくばみらい市立谷和原中学校出身）

皆さんは竹園高校にどんな印象を抱いていますか？ もしかすると中には、生来頭脳明晰な生徒や英語が大変得意な生徒ばかりが集まった高校だという想像を抱き、私のように受験を臆する方がいらっしゃるかもしれません。しかし、そんな方の不安を拭い去る、かけがえのない生活が待っているという事を是非知って頂きたいです。

日々の学校生活では、学習は勿論部活でも日々弛まぬ努力を重ねる気さくな仲間達と切磋琢磨することが出来ます。又、先生方も担当教科への愛が伝わる授業をして下さり、授業を通じて私たちの苦手な分野を得意なものに変えてくれます。更に国際科では、年間を通し自らの興味に従い研究を進めることが出来る探Q活動が行われ、大学関係者の方々の専門的な指導のもと実験など貴重な経験ができます。更に、海外へのスタディツアーも新たな発見に溢れ、生涯の思い出になります。

このように竹園高校では皆さんの一度きりの高校生活が充実したものとなると思います。心より応援しています。

「しなやかな知の力」プロジェクト ―探Qで課題解決を進めるためのメタ認知の育成―
探Q基礎・探Q

探Qの“Q”ってなに!?

探QのQはクオリティと近い言葉であるクオリアを意味しています。
「自分の中にあるかけがえのないクオリアを探そう」を合言葉にすべての英知を用いて真理や本質を追究する学び、および活動を探Qと呼んでいます。

第1学年　探Q基礎

探Qオリエンテーション
探Qとはなにか？ これから３年間で行う探Q活動について考えます。また、グループで「なぜ勉強するのか？」について話し合い、全体で共有し自身の考えを深めます。

探Qの手法を学ぶ
研究倫理、情報検索の手法・データ分析の手法など探Qの基本的な手法を身につけます。また、数学や理科、情報などで学んだことを探Qへ応用していきます。

グループによる探Qを体験する
与えられた「問い」に対して、実際に探Q活動を行います。探Qの愉しさを体験しつつ、探Q活動が様々な場面で役に立つことを実感します。

中間発表会
２年生国際科の発表を見学し、今後の自身の探Q活動を深めると同時に、自身のキャリアについて考える機会とします。

問いをたてる
実生活や社会と関連した問題や学術的に価値のある問いと自身の興味・関心を結びつける力を養います。

情報を収集する
１サイクル目で学んだ手法などを用いて多様な情報源からデータを収集する手法を見につけます。

整理・分析
統計的手法や定性的分析手法を学び、データを分析するスキルを養います。

探Q発表会
分かりやすく、魅力的に発表するためのプレゼンテーション技術を見につけます。また、フィードバックを受け入れ、次の探Qにいかす姿勢を身につけます。

東京大学探Qツアー
東京大学教養学部宇野健司先生の講義を受け、自身の考えを深めます。

第2学年 国際科　探Q

国際科探Q	個人でテーマを設定します。興味や関心が近い内容の生徒が同じゼミに所属して探Q活動を行います。
筑波大学との高大連携事業	本校教員と探Q指導員（筑波大学の大学院生や近隣の研究者など）によるサポートで探Q活動を行います。また、例年８月にゼミごとに筑波大学の研究室を訪問し、自身の探Qについて発表し、大学の教員からフィードバックをいただきます。
海外スタディツアーでの発表	マレーシア工科大学で代表生徒が探Qについて英語で発表を行いました。（令和５年度）
中間発表会・探Q発表会・論文作成など	貴重なアウトプットの場になります。ここで、どのように伝えたらよいかを考え、プレゼン資料やポスター、論文などを作成します。自身の考えをまとめる経験を経てこれまでの活動を振り返ると、自身の成長を実感することができます。

第2学年 普通科　探Q

普通科探Q	個人または興味・関心が似ている生徒がグループとなり探Qを行います。１年生の時に学んだ手法を使い、さらに深い内容について探Qしていきます。
近隣の施設との連携	本校があるつくば市には、様々な研究施設や機関があります。これらの施設に自ら足を運び、施設見学を行ったり説明を受けたりしたことを探Qにいかすこともできます。
探Q発表会	相手にわかりやすく伝えるためにはどうしたらよいかを考え発表します。アウトプットすることで考えが深まります。

第3学年　探Q

「学びの設計書」作成
これまでの探Q活動やそのほかの活動の中で考えてきた自身の進路希望を明確にし、具体的なキャリアプランを持つことで、大学入試や将来の目標に対する意識を高めます。また、自己分析や目標設定を通じて、自分自身の強みや興味を再確認し、キャリアについて深く考える力を養います。

未来のリーダーを育てるための新たな取り組み
現代社会で求められる情報リテラシーやデータ分析、プログラミングのスキルを身につけ、実践的な問題解決力を養います。

希望進路の実現とキャリア形成
大学合格だけが目的ではなく、その先の自身のキャリアについて考え、行動し続けます。

1サイクル目	2サイクル目	3サイクル目	4サイクル目	5サイクル目

「多様な進路希望を実現する３年間の探究的な学び」

自己・他者・地域・国際社会などの多角的な視点を持ち、諸問題に対する幅広い　関心と理解のもとに調和のとれた課題解決を図ることができる資質能力を伸ばします。

• 昨年度の探Qテーマ例

２年国際科理系
- 有孔ボードの防音性　• ハーブを使って虫退治
- くせ毛の悩みに安全で手軽な縮毛矯正を！
- CNNを用いた画像認識の作成と改良

２年国際科文系
- 「少女地獄」における創作意図　• 昔話を通して見る世界の価値観　• 多国籍企業から見る発展途上国の経済発展　• 誹謗中傷を未然に防ぐには　• すべてのいじめに最善の解決策を

２年普通科
- 薬と飲み物の関係　• ボードゲームの仕掛け
- 日本における戸籍と婚姻　• 人工言語を編む
- 被収容者について ～牛久入管の現状～

１年
- 関数アート　• ゲームと勉強の関係
- 植物へのストレスと糖度
- 打ち上げ花火に未来はあるのか

探Q指導員による指導

探Q発表会

東京大学探Qツアー

海外スタディツアー

What is ACE Program?

竹園高校独自の英語プログラムを **ACE**（**A**pproach to **C**ommunicative **E**nglish）プログラムと呼んでいます。英語による思考力・表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。

1st Grade Project
- 多読活動
- レシテーション
- プレゼンテーション
- ACEプログラム講演会

2nd Grade Project
- 多読活動
- ディベート

3rd Grade Project
- 普通科「ディスカッション」
- 国際科「模擬国連」
- 共通「エッセイライティング」

その他の活動：校内英語スピーチコンテスト（6月尚志祭）

令和4年度の主な成績
第17回全国高校生英語ディベート大会（Online）…… 2nd Place / Best Debater Award

令和5年度の主な成績
第60回茨城県高等学校国際教育英語スピーチコンテスト …… 2nd Place 茨城県議会議長賞
第13回茨城県ローズ杯高校生英語ディベート大会 …… 1st Place
第18回全国高校生英語ディベート大会 in Tochigi …… 12th Place / 優秀ディフェンススピーカー賞

スタディツアー（普通科）

スタディツアー（普通科）

スタディツアー（国際科）

スタディツアー（国際科）

4 April 離任式、始業式、入学式、新入生オリエンテーション、体力テスト・身体測定、ACE講演会（1年）

5 May 生徒総会、創立記念日（5月26日）

6 June 尚志祭（文化祭）

7 July 生徒会役員選挙、東北大オープンキャンパスツアー（2年希望者）

8 August 国際科探Q筑波大研究室訪問（2年国際科）

9 September クラスマッチ、探Q中間発表会、前期終業式

10 October スタディツアー（2年）、東大探Qツアー（1年）、芸術鑑賞会（1・2年）

11 November 大学学部学科紹介授業（1年）

12 December 韓国オンライン交流（2年国際科理系）

1 January

2 February 探Q発表会

3 March 卒業式、終業式

令和6年度　尚志祭ポスター

第45期　尚志祭実行委員

尚志祭実行委員

尚志祭実行委員長　**梅沢　結**（竹園学園つくば市立竹園東中学校出身）

こんにちは、尚志祭実行委員会です。私たち尚志祭実行委員、通称“尚実”は毎年6月に行われる竹園高校の文化祭である尚志祭をより良いものに創り上げるため、クラスの代表や部活の部長等と連携をとり、「竹高生全員が楽しめる尚志祭」を目指して活動しています。1年間かけて翌年の尚志祭について話し合いを重ね、先生方にもご協力をいただきながら自分たちが担う尚志祭の構想を練ります。高校の青春の代名詞とも言える文化祭が自分たちの思い描いたものに完成されると、なにものにも代えがたい達成感を味わえます。入学した際には、ぜひ尚志祭実行委員会に入り、私たちと一緒に楽しく、素晴らしい文化祭をつくりましょう！

スタディツアー

国際科は海外、普通科は国内において、現地大学を拠点に特別講義・プレゼンテーション・平和学習・フィールドワーク等を行ないます。国際科は大学での実践発表に加え、学生との交流や異文化理解にも取り組みます。事前・事後研修を含め、学校設定科目「国際理解実践」として1単位を認定します。

生徒会誌　伸翼

生徒会

生徒会の主な活動内容は、クラスマッチ・新入生歓迎会などの行事運営、生徒評議会・生徒総会などの開催および生徒の意見の集約に基づいた学校運営への参加、学校説明会の開催、生徒会誌「伸翼」の編集・記事作成・発刊などの広報活動、三校交流（茗渓学園・並木中等教育学校）に関する渉外活動です。昨年度は校則改正のためのアンケートを実施し、生徒会としての校則改正に向けた方針を決定しました。また、行事においては昨年度からクラスマッチで部活動対抗リレーを新たに実施しました。そして、今年度は新たにこのパンフレットの作成に関わらせていただきました。今年度も生徒全員の意向を反映させつつ、前例にとらわれない新しい取り組みを行っていきたいと考えています。

充実した学習スペース

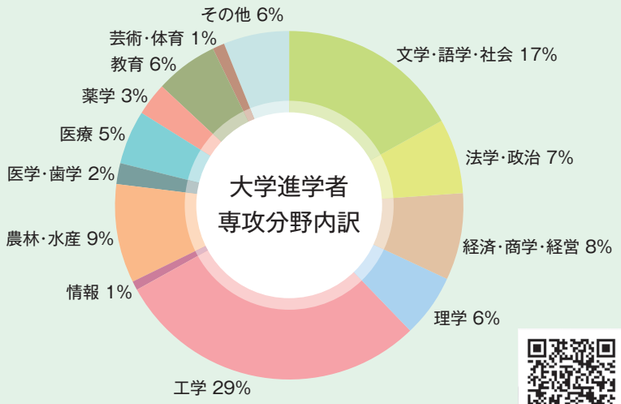
学習館1階

学習館2階

学習館自習室

図書室

ラウンジ



過去の実績

令和５年度の主な大学の合格者数

国公立大学

大学名	合格者数	現役
北海道大	4	4
東北大	16	16
東京大	1	1
名古屋大	4	4
京都大	4	3
大阪大	1	1
九州大	1	1
千葉大	11	9
神戸大	2	2
筑波大	30	28
茨城大	36	35
茨城県立医療大	5	5

私立大学

大学名	合格者数	現役
青山学院大	12	10
慶應義塾大	3	2
上智大	13	9
中央大	20	18
東京理科大	51	48
法政大	39	30
明治大	34	28
立教大	22	15
早稲田大	18	17

医学部医学科

大学名	合格者数	現役
国公立大学	3	3
私立大学	1	0

卒業生からのメッセージ

令和5年度（国際科理系）東京大学 理科一類

亀岡 直希（つくば市立学園の森義務教育学校出身）

竹園高校の最たる特色は何と言っても、生徒の主体性を重んじることです。

例えば、尚志祭。尚志祭は恒例として、開催前年度から尚志祭実行委員会が発足され、生徒中心となって作り上げます。次に、探Q活動。一年間にわたって行われるこの活動は、皆さん自身が研究テーマを決め、研究を行い、論文にまとめ、研究成果を発表するものです。受動的に教師の授業を聞くのではなく、自分で課題を見つけ、取り組むことで、いわば能動的課題解決能力が育まれます。意外なところで言えば、宿題。基本的に宿題は日毎に課されるのではなく、定期試験ごとに課されることが多いです。つまり、試験のない期間、自分が何をどのペースで勉強すべきか自分で決めなければなりません。これは社会で求められる、タスクマネジメントスキルを養う絶好の機会になることでしょう。他にも、英語ディベートや学習館など行事、設備に事欠きません。

皆さんが竹園高校に進学し、皆さん自身が思い描く素晴らしい高校生活を主体的に送れることを願っています。

令和5年度（普通科理系）筑波大学 医学群 医学類

新倉 諒馬（常総市立水海道西中学校出身）

皆さんは高校生活にどのようなことを求めるでしょうか。友達との出会いや楽しい行事などたくさんあると思います。竹園高校はクラスマッチやスタディツアー、文化祭など多くのイベントがあり、楽しむ時は楽しみ、勉強するときは勉強するという雰囲気です。帰り道に友達とご飯を食べに行ったりでき、私もとても充実した高校生活を送ることができました。

勉強面で言うと竹園高校は学習環境と英語教育が他の高校より優れています。学習館は土日や長期休み期間中も開館されていて、多くの生徒が利用しています。自分自身、この学習館のおかげで学習習慣が身につき、大学に合格することができました。そして何より、私は竹園高校のACEプログラムのおかげで苦手だった英語が得意教科になりました。先生方は受験を見据えて教えてくださり、現在の学力から考えて何を勉強すれば良いかまで教えて下さりました。

竹園高校は勉強と楽しいことの両方を全力でできる高校です。そして優しい先生や最高の友達に出会える高校です。この高校で良かったと必ず思えます。皆さんの高校生活がかけがえのないものになることを願っています。

令和5年度（国際科文系）筑波大学 人間学群 障害科学類

星野 七海（つくばみらい市立小絹中学校出身）

竹園高校は生徒一人ひとりの意欲に応えて、挑戦する機会を提供してくれる学校です。

私は、手話の研究をするために国際科文系に所属し、手話についての探Q活動を1年間通して取り組みました。研究の過程で大学の教授の元へ訪問したり、校内で手話の実験を行ったりして実りのある経験を積むことができました。

大学は主体的に学ぶ学生を求めており、探Q活動で習得した主体的な学びや課題発見能力は大学生活でも大いに活かされています。探Q活動に関わらず、何かひとつのことを極めた経験は、将来間違いなく武器になります。ぜひ高校生活で自身の強みを見出してみてください。

高校生活で様々な目標のために勉強をすることは勿論大切ですが、私は勉強以外の活動も同様に大切だと考えています。竹園高校には情熱的な先生方が多く、生徒の潜在能力を引き出してくれます。積極的に行動をすれば、やりたいことを可能な限り実現することができるでしょう。皆さんが竹園高校で充実した日々を送れるよう、心から応援しています。

令和5年度（普通科文系）東北大学 文学部 人文社会学科

田中 菜々美（桜並木学園つくば市立並木中学校出身）

皆さんは高校生活をどのように思い描いていますか。勉強、部活、文化祭、友達など、多くのことをイメージするでしょう。誰しも新しい環境で様々なことを経験することと思います。

私はそうした経験を通して、皆さんに自分の興味・関心を見つけていただきたいと思っています。興味・関心は様々なことから見出すことができます。私の場合、日々の授業から見出すことができました。授業に限らず、友達や先生との会話、部活での経験、学校行事での役割・作業など、興味・関心は特別なことをしなくても身近にあるものです。自分の気持ちが高まる瞬間を意識してみてください。

竹園高校では、生徒たちが自身の興味・関心を追究し、実践することができる場が豊富です。特に、探Q活動では、生徒たちが自分の興味のあるテーマを深く探究することができます。国際科ではさらに広範囲な分野での活動が行われ、大学の先生方や学生の皆さんと一緒に問題を解決していくことができます。普通科でも自分の興味のあるテーマを追究することが可能です。これらの経験は、皆さんにとって新鮮で刺激的なものとなることでしょう。

竹園高校で皆さんが充実した3年間を送れるよう応援しています。

本校の部活動

13の運動部と16の文化部が活躍しています！

各部活動の実績

ハンドボール部

バレーボール部

サッカー部

バスケットボール部

陸上競技部

水泳部

バドミントン部

テニス部

剣道部

弓道部

登山部

卓球部

ダンス部

吹奏楽部

スーパーサイエンス部

英語部

茶道部

華道部

合唱部

旅研究部

文芸部

棋道部

イラスト部

JRC部

演劇部

美術部

クイズ研究部

パソコン部

軽音楽部